

SSKO

つばさ

編集発行 厚木市手をつなぐ育成会
会長 風間 陽子
事務局 厚木市愛甲1-25-1
山口 和子 宅
TEL&FAX 046-247-5055

思いやりの心を 次の世代へ…

(総会あいさつより)

本日はお忙しい中、厚木市長代理として厚木市副支部長 安藤亮一様をはじめとして、厚木市議会議員長 難波達哉様、厚木市社会福祉協議会会長 前場政行様、厚木市身体障害者福祉協会会長 開沼クミ子様、厚木市福祉課長 添田幸夫様、社協事務局長 野元馨様 又、行政の皆さまにご臨席を賜りまことにありがとうございます。

確か、昨年の総会の際に私は市の福祉大会で読まれた作文「みんな誰かの大切な人」という小学生の作文に、津久井やまゆり園事件で落ち込んでいた気持ちを救ってもらったとお話しました。

そして今年も、昨年11月の福祉大会で「思いやりの心」という中学生の作文が読まれました。

その作文に書かれていた公園もお店も、名前は伏せられていましたが、それはぼうさいの丘公園で、「ともしびショップきらら」の事でいつもニコニコしているしゃべり方に特徴がある店員が誰なのか、すぐにわかりました。

幼い頃からお気に入りの公園でよく遊びに行き、ご両親から障害のある人が働いているお店だということと「障害がある、なしで人を見てはいけない」と教えられたということでした。

福祉という言葉に関心を持ち、思いやりの心を持ちたいと考え、それをご両親と話すきっかけになったということは、ぼうさいの丘公園に育成会が運営してきた「ともしびショップきらら」が存在した意味が確かにあったと胸が熱くなる思いでした。と同時に、もう少し続けたかったという気持ちもありました。

お店を始めるときには先輩方に若い貴方達を中心となってやってみなさいと背中を押していただき、見守っていただき、問題があれば必ず一緒に解決まで導いてくださいました。

18年経った今、今度は私たちが次の世代へ、50年以上続いているこの会を途切れさせることなく引き継いで行かなければなりません。

時代は元号も平成から令和へと変わります。令和元年の今年、厚木市手をつなぐ育成会がどんな会なのかどんな活動をしているのか次の世代の方達にも知っていただくために色々な角度から活動をアピールして行きたいと考えています。

今年度も歩みを止めることなく一歩前へ進んで行きたいと思います。

会長 風間 陽子



平成31年度 定期総会



平成31年4月25日(木)アミューあつぎ601&602にて、平成31年度定期総会が開催されました。厚木副市長・市議会議長からごあいさつをいただいたあとに議事の審議が進められました。以下、ご報告致します。

- 議題第1号 平成30年度事業報告
- 議案第2号 平成30年度収入支出決算
及び 監査報告
- 議案第3号 役員を選任
- 議案第4号 平成31年度事業計画
- 議案第5号 平成31年度収入支出予算



賛成多数により、全て承認されました。

平成31年度(令和元年度)新役員の紹介



会 長 風間 陽子
副会長 山口 和子 中野 京子
 中村 京子 中川 孝子
会 計 堀 孝子
監 事 竹内まり子 中野 好子
理 事 小野寺歌代子 山本 博
 山藤 聰江 小林 栄子
 村上 佳美 山田 明美
 安部 七重

育成会オリジナルポロシャツ完成!!

きっかけは、厚木市手をつなぐ育成会として行事やイベントへ参加する時に、参加選手や係の役割をする保護者とで統一した色の服があると良いよね、我々の活動も是非アピールしたいし…と言う案が出たことから始まりました。

厚木市の体育大会等では遠くから見てもひと目で育成会メンバーだと解る様に、イベント等への参加時にもメンバー同士の結束が強まり楽しく取り組めるのでは…との提案から、トントン拍子でターコイズブルーのポロシャツと育成会のマークである『親子が手を繋ぐ姿をしたワンポイント』を入れて戴きました。先日、ポロシャツお披露目の機会となりましたふれあいフェスティバルでは晴天に青いピカピカのシャツでのイベント運営になりました。なお、上の写真は5月のスポーツ教室での一コマです。(小林 栄子)



～小田原方面研修会&親睦会ご報告～

3月6日(水)小雨降る中、総勢20名で参加しました。小田原城の見学後、小田原市内を自由散策、その後「鈴廣のかまぼこ」で昼食を取り、それぞれお土産を沢山買って帰路につきました。

参加された村上さんに当日の感想を書いていたのでご紹介致します。



小田原の思い出

そこは小田原城から歩いて直ぐの国道1号線沿いにある。名を『最中工房 小田原 種秀』という。最中の「皮」の専門店である。皮は軽くて歯触りのよいのが特徴。しかし、餡を挟むとどうしても湿気る。従って、餡と皮を別にして売る商品もあるほど。

くだんの店では、一定額以上の商品を購入すると、最中の皮の壊れを無料でくれる。これを家に持ち帰り、自家製の小豆餡を挟んで食べた。これが美味しい。それも、皮の焼きたてとは、このような味であったかと、改めて思うほどの出来である。

本厚木の店で「最中の皮」を袋詰めにして販売していたので、珍しさから買い求めたことがある。城を模したと思われる意匠のものも入っていた。これに餡を挟んで食べたところ、皮が湿気っていないので、美味しく戴いていた。

くだんの店に入っても当初はそれと分からず。ショーウィンドウを見ていると、城の意匠のものがある。妻が気付いて「あっ」という。本厚木の店で買い求めたと同じ最中の皮だ。そう、城の意匠は小田原城であったのだ。こんなところで同じ最中の皮に出会えるとは。

暫し、出会いの不思議さを感じる。本厚木の店で最中の皮と出会っていなかったら、このような感懐は湧かない。小田原の町中を散歩しようと思わなければ、くだんの店と邂逅していない。

これが旅の楽しさかも知れない。昔、英国に初めて鉄道が走ったとき、それほど裕福でない人々は、初めて小旅行をする楽しさを味わったという。鉄道だと安上がりであったためだ。

旅行は貴族や金持ちにしかできなかったからだ。小旅行の楽しさを提供してくれる「手をつなぐ育成会」に感謝。

(村上 兼一)



ふれあいフェスティバル@七沢学園

5月11日(土)七沢学園グラウンドにおいて、小野寺淳さんの元気な「開会のことば」から、スタートしました。



育成会の輪投げゲームは、景品を沢山集めていただいたことや当日のボランティア学生さんの頑張りがあって、暑い中順番待ちの列が続きました。今回のステージアトラクションは、高い舞台ではなかったので歌や踊りに参加しやすかったようで、皆さんはとても楽しそうでした。日差しが強く、グラウンドの砂ぼこりが大変でしたが、ゲームにチャレンジしてくれる方々にまた来年お会いできるのが楽しみです。

(山口 和子)

厚木市手をつなぐ育成会 令和元年度の予定

育成会主催行事

フール 場所：保健福祉センター
月1回(日曜日) 10:00～11:00
※利用するには利用者名簿への登録が必要

開催日が未定の場合は日程が決まり次第
随時お知らせ致します。

夏季フール 場所：愛名やまゆり園
8/3、8/10、8/17、8/24、8/31
10:00～12:00 (いずれも土曜日)

研修会&親睦会
秋・冬 開催予定

クリスマス会
12月



成人を祝う会
1月

市内交流行事

市障がい者体育大会
場所：荻野運動公園
体育館
10/5(土)



福祉の広場

市福祉大会

ふれあいフェスティバル
場所：七沢学園
5/11(土)

日帰りバス旅行

6/30(日)

今年は山中湖で水陸両用バス(KABA号)を体験、昼食(バイキング)のあとは河口湖畔の大石公園でラベンダーなど季節の花を楽しみます。

乞うご期待!!

青年学級行事

スポーツ教室

場所：アミューあつぎ他
月1回(日曜日)
10:00～12:00



その他の活動

【 会員募集中! 】

障がい児者を持つ親でなければわからないことや知りたい情報をお互いに共有し、我が子の幸せのために楽しく活動しています。

一緒に参加して頂ける方、事務局までご連絡ください。お待ちしております(*^。^*)

そうめん販売
(6月下旬)

うどん・そば販売
(11月下旬)

街頭共同募金...
(協力事業として)
(10月・12月)

県育成会研修参加

広報誌つばさ発行
(年3回)

発行所 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷3丁目1-17 ヴェルドゥーラ祖師谷102
特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会 定価100円(会費に含まれています)